



新 翔

Shinsho

2学期始業式

二学期始業式が挙行された。 8月24日(月)

2学期より、生活指導を強化し、服装・頭髪を中心に生徒が校則を遵守するよう教職員全員で指導していくことが決まり、この日から生徒指導部員を中心に教職員が、保護者とともに校門指導を行った。七瀬校長も訓示の中で、「夏休みの意識を引きずっている人は、意識を切り替えてほしい。9月16日からは就職試験が始まる。三年生全員が残らず進路を決めることが、学校としての大きな目標である。欠席や遅刻が多い人ははなから企業、大学から相手にされない。きちんと授業を受けてほしい。そして体育祭、文化祭など行事の多いこの2学期、みなさんの真剣な取り組みを期待する」と述べた。そのあとの全校集会では、阪口生徒指導部長も「きちんと指導を受け入れてほしい」と校則の遵守を訴えた。

職場見学(ホンダ技研)

7月29日(水)

2年生では「総合的な学習の時間」の「夏休みキャリア・アップ計画」の活動の一つとして、三重県鈴鹿市にある本田技研鈴鹿製作所を見学した。21名が参加し、バスで8:00に本校を出発、13:00に到着。車ができるまでのDVDを見たあと工場内にて高精度の最新鋭機械、エンジンから完成車にいたるまでの一貫した生産システムを見学させてもらった。生徒たちの目の前で社員の働く姿を見ることができ、生徒にとって将来の生き方や進路に対する意識をさらに深める、よい機会となった。約2時間の見学時間も短く感じられ生徒にも好評で無事終了した。



中学生教育体験学習

8月6日(木)

新宮東牟婁地方の11校の中学3年生、計138名が参加した中学生教育体験学習を実施し、総合学科について進学、就職など進路に応じて科目を選択できるシステムの説明と施設や設備の見学を行い、実習・体験で本校への理解を深めた。七瀬校長は「総合学科は、進路や興味・関心に応じて学びたいことを学ぶ学科です」と5つの系列(教養・地域文化・建設技術・ビジネス・情報)を説明した。また観光科目体験学習では、高大連携による授業、地元観光協会との交流の様子を映像で紹介し、本校の特色をアピールした。このあと、3班に分かれ校内見学や建設技術・商業の体験学習をした。



平成21年度和歌山県高校生防災スクール実施

8月19日(水)

本校を会場に、防災スクールが行われ、約150名が参加した。東牟婁振興局の阿倍氏の講話では、阪神淡路大震災や地震のメカニズム、地震に対する備え等について学習した。その後、炊き出し配給訓練が実施され、参加者はアルファ米で昼食をとった。津波学習では、過去の津波の体験談を聞き、津波の破壊力を知るとともに、それから身を守るための学習をした。また、起震車により、震度7の揺れを実感した。午後は、新宮消防本部の方々による普通救命講習Iが実施された。ここでは、救急車が現場に到着するまでの救命処置の重要性やその方法について学習及び実践に取り組んだ。



9月トピックス

- | | | |
|----------------------------|-----------------------------|--------------|
| 1日(火)・・・宿題考査 | 3日(木)・・・防災訓練 | 8日(火)・・・研究授業 |
| 13日(日)・・・全商英語検定 | 15日(火)・・・エコノミーカレッジ(新宮商工会議所) | |
| 24日(木)・・・エコノミーカレッジ(新宮信用金庫) | 29日(火)・・・体育祭総合練習・準備 | |
| 30日(水)・・・第3回体育祭 | | |